

ボーリング柱状図

調査名 令和2年度 緑が丘町他 法面対策工調査・詳細設計業務委託

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1		調査位置	兵庫県三木市緑が丘町本町1丁目 地内他			北緯	34° 46' 4.2024"			
発注機関	三木市 都市整備部 プロジェクト推進課			調査期間	令和 3年 3月 8日 ~ 3年 3月 11日		東経	135° 1' 56.7587"			
調査業者名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ 電話 (06-6479-2139)		主任技師	現場 代理人	コ 鑑 定 者	宮本 正雪	ボーリング 責任者	野上 誠示朗			
孔口標高	H=156.53m	角	180° 上 90° 下 0°	方 北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤 勾配	鉛直 90°	水平 0°	使用 機種	FUSO KR-SH	ハンマー 落下用具	半自動型
総掘進長	11.50m	度	0°	向				エンジン	YANMAR NFAD5	ポンプ	MARUYAMA GS204

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	層度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験				原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試料採取 深度 (m)	採取 番号	採取 方法	室内試験 ()	掘進 月日
										深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値							
155.58	0.95	0.95			礫混じり砂	暗褐色	非常に緩い		細粒分を混合する細~粗砂。φ2~20mm前後の亜角礫混入。0.70mまで植物片を多く含む暗褐色。含水低位。	0.15	1	2	1	30	4					
153.53	2.05	3.00			礫混じり粘土	褐色 白灰	硬い 非常に硬い		半固結状の粘性土。概ね均質な層相。φ2~30mm前後の亜角~亜円礫を点在。含水低位。粘性低位。水を含むと粘性高位。	1.15	4	5	6	15	15					
145.03	8.50	11.50			粘土混じり砂礫	灰褐色 淡黄褐色	中位 密な		礫分はφ2~40mm前後の亜角~亜円礫、コア長50mm前後(片状)の礫混入。礫種は砂岩・泥岩・チャート・凝灰岩を主とする。風化礫混在。凝灰岩の風化著しい。基質は細粒分を混合する細~粗砂。含水低位。上部3.00~6.00m、層相不均一。9.65~9.75m、褐色の粘土混在。	2.15	6	9	11	26	26					
										3.15	10	10	9	29	29					
										4.15	7	8	9	24	24					
										5.15	7	8	7	22	22					
										6.15	13	11	14	38	38					
										7.15	11	13	13	37	37					
										8.15	14	13	14	41	41					
										9.15	15	18	14	47	47					
										10.15	15	8	24	47	47					
										11.15	12	14	18	44	44					
										11.45				30	44					

ボーリング柱状図

調査名 令和2年度 緑が丘町他 法面対策工調査・詳細設計業務委託

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 2		調査位置	兵庫県三木市緑が丘町本町1丁目 地内他			北緯	34° 46' 4.2959"					
発注機関	三木市 都市整備部 プロジェクト推進課			調査期間	令和 3年 3月 12日 ~ 3年 3月 17日			東経	135° 1' 57.0360"				
調査業者名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ 電話 (06-6479-2139)		主任技師				現場代理人	コア鑑定者		宮本 正雪			
ボーリング責任者	野上 誠示朗			試錐機	FUSO KR-SH		ハンマー落下用具	半自動型					
孔口標高	H=148.92m	角			地盤勾配			エンジン	YANMAR NFAD5		ポンプ	MARUYAMA GS204	
総掘進長	6.50m		度			使用機種							

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室内試験 (掘進月日)
										深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値			
148.27	0.65	0.65		礫混じり砂	暗褐色	非常に緩い		細粒分を混合する細〜粗砂。φ2〜30mm前後の亜角礫混入。植物片混入。含水低位。	0.15	1	1	1	2			3/12
				粘土混じり砂礫	灰褐色 / 淡黄褐色	中位〜密な		礫分はφ2〜30mm前後の亜角〜亜円礫、コア長30mm前後(片状)の礫混入。礫種は砂岩・泥岩・チャート・凝灰岩を主とする。風化礫混在。凝灰岩の風化著しい。基質は細粒分を混合する細〜粗砂。含水低位。5m付近まで層相・色調不均一。	0.45	5	5	5	15			
									1.15	5	5	5	15			
									1.45							
									2.15	5	6	6	17			
									2.45							
									3.15	6	6	6	18			
									3.45							
									4.15	9	10	11	30			
									4.45							
									5.15	8	13	15	36			
									5.45							
									6.15	13	17	20	50			3/15
									6.45							

ボーリング柱状図

調査名 令和2年度 緑が丘町他 法面対策工調査・詳細設計業務委託

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 8		調査位置	兵庫県三木市緑が丘町本町1丁目 地内他			北緯	34° 46' 12.2160"					
発注機関	三木市 都市整備部 プロジェクト推進課			調査期間	令和 3年 3月 17日 ~ 3年 3月 22日			東経	135° 1' 36.1703"				
調査業者名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ 電話 (06-6479-2139)		主任技師	現場代理人	コア鑑定者	宮本 正雪		ボーリング責任者	牧野 信男				
孔口標高	H=145.59m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 南 90° 東	地盤勾配	鉛直 90°	使用機種	試錐機	YBM-05			
総掘進長	6.45m	度	0°	向	0°			ハンマー落下用具	半自動型				
								エンジン	YANMAR NFAD6-K		ポンプ	MARUYAMA MS550	

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験	試験名および結果	試料採取	採取方法	室内試験 ()	掘進月日	
										深 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値							
1	1.50	1.50		礫混じり砂	暗褐色	緩い		細粒分を混合する細~粗砂。φ2~20mm前後の亜角~亜円礫混入。0.50mまで暗褐色を呈し植物片混入。含水低位。	0.15	1	1	2	5	4						
2	1.50	1.50		粘土混じり砂礫	灰褐色	中位~密な		礫分はφ2~30mm前後の亜角~亜円礫、コア長30~50mm(片状)の礫混入。礫種は砂岩・泥岩・チャート・凝灰岩を主とする。風化礫混在。凝灰岩の風化著しい。基質は細粒分を混合する細~粗砂。含水低位。部分的に含水中位。4.60m以深、風化礫を多く混在。4.60~4.75m、黒褐色を呈す。4.90m付近、黒褐色を呈す。	1.15	1	2	2	5	5						
3	1.50	1.50		粘土混じり砂礫	灰褐色	中位~密な		礫分はφ2~30mm前後の亜角~亜円礫、コア長30~50mm(片状)の礫混入。礫種は砂岩・泥岩・チャート・凝灰岩を主とする。風化礫混在。凝灰岩の風化著しい。基質は細粒分を混合する細~粗砂。含水低位。部分的に含水中位。4.60m以深、風化礫を多く混在。4.60~4.75m、黒褐色を呈す。4.90m付近、黒褐色を呈す。	2.15	3	3	5	11	11						
4	1.50	1.50		粘土混じり砂礫	灰褐色	中位~密な		礫分はφ2~30mm前後の亜角~亜円礫、コア長30~50mm(片状)の礫混入。礫種は砂岩・泥岩・チャート・凝灰岩を主とする。風化礫混在。凝灰岩の風化著しい。基質は細粒分を混合する細~粗砂。含水低位。部分的に含水中位。4.60m以深、風化礫を多く混在。4.60~4.75m、黒褐色を呈す。4.90m付近、黒褐色を呈す。	3.15	6	8	11	25	25						
5	1.50	1.50		粘土混じり砂礫	灰褐色	中位~密な		礫分はφ2~30mm前後の亜角~亜円礫、コア長30~50mm(片状)の礫混入。礫種は砂岩・泥岩・チャート・凝灰岩を主とする。風化礫混在。凝灰岩の風化著しい。基質は細粒分を混合する細~粗砂。含水低位。部分的に含水中位。4.60m以深、風化礫を多く混在。4.60~4.75m、黒褐色を呈す。4.90m付近、黒褐色を呈す。	4.15	9	11	14	34	34						
6	1.50	1.50		粘土混じり砂礫	灰褐色	中位~密な		礫分はφ2~30mm前後の亜角~亜円礫、コア長30~50mm(片状)の礫混入。礫種は砂岩・泥岩・チャート・凝灰岩を主とする。風化礫混在。凝灰岩の風化著しい。基質は細粒分を混合する細~粗砂。含水低位。部分的に含水中位。4.60m以深、風化礫を多く混在。4.60~4.75m、黒褐色を呈す。4.90m付近、黒褐色を呈す。	5.15	10	12	16	38	38						
7	1.50	1.50		粘土混じり砂礫	灰褐色	中位~密な		礫分はφ2~30mm前後の亜角~亜円礫、コア長30~50mm(片状)の礫混入。礫種は砂岩・泥岩・チャート・凝灰岩を主とする。風化礫混在。凝灰岩の風化著しい。基質は細粒分を混合する細~粗砂。含水低位。部分的に含水中位。4.60m以深、風化礫を多く混在。4.60~4.75m、黒褐色を呈す。4.90m付近、黒褐色を呈す。	6.15	11	13	15	39	39						

採取コア

調査地点 : No. 1

孔口標高 : 156.53m

調査深度 : GL-0.00~11.50m

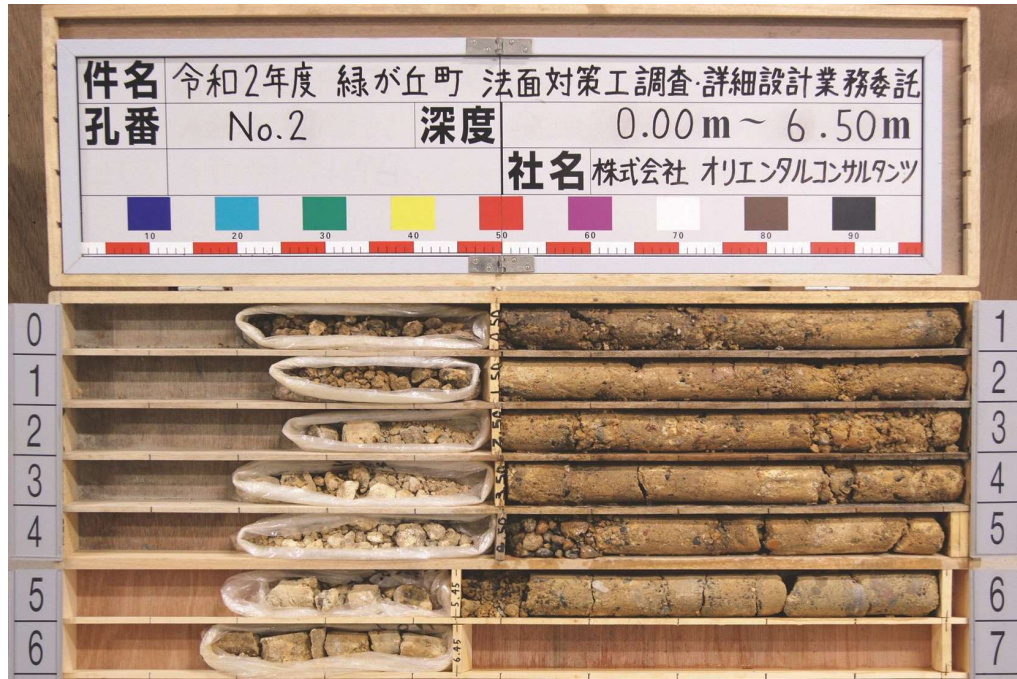


採取コア

調査地点 : No. 2

孔口標高 : 148.92m

調査深度 : GL-0.00~6.50m

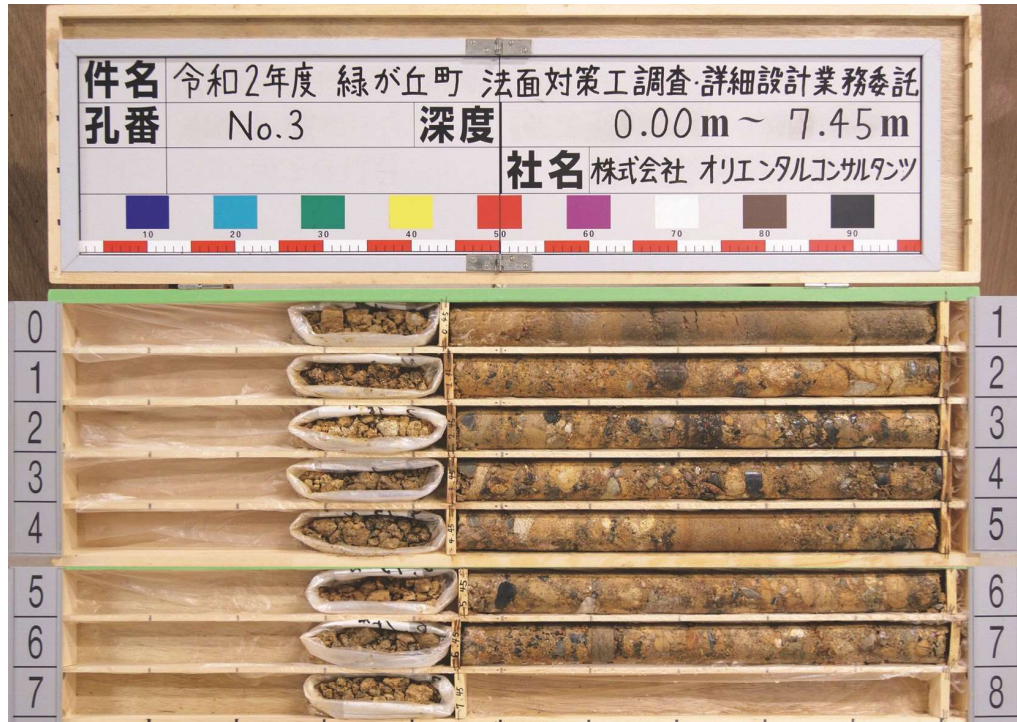


採取コア

調査地点 : No. 3

孔口標高 : 140.29m

調査深度 : GL-0.00~7.45m



採取コア

調査地点 : No. 4

孔口標高 : 137.08m

調査深度 : GL-0.00~4.45m

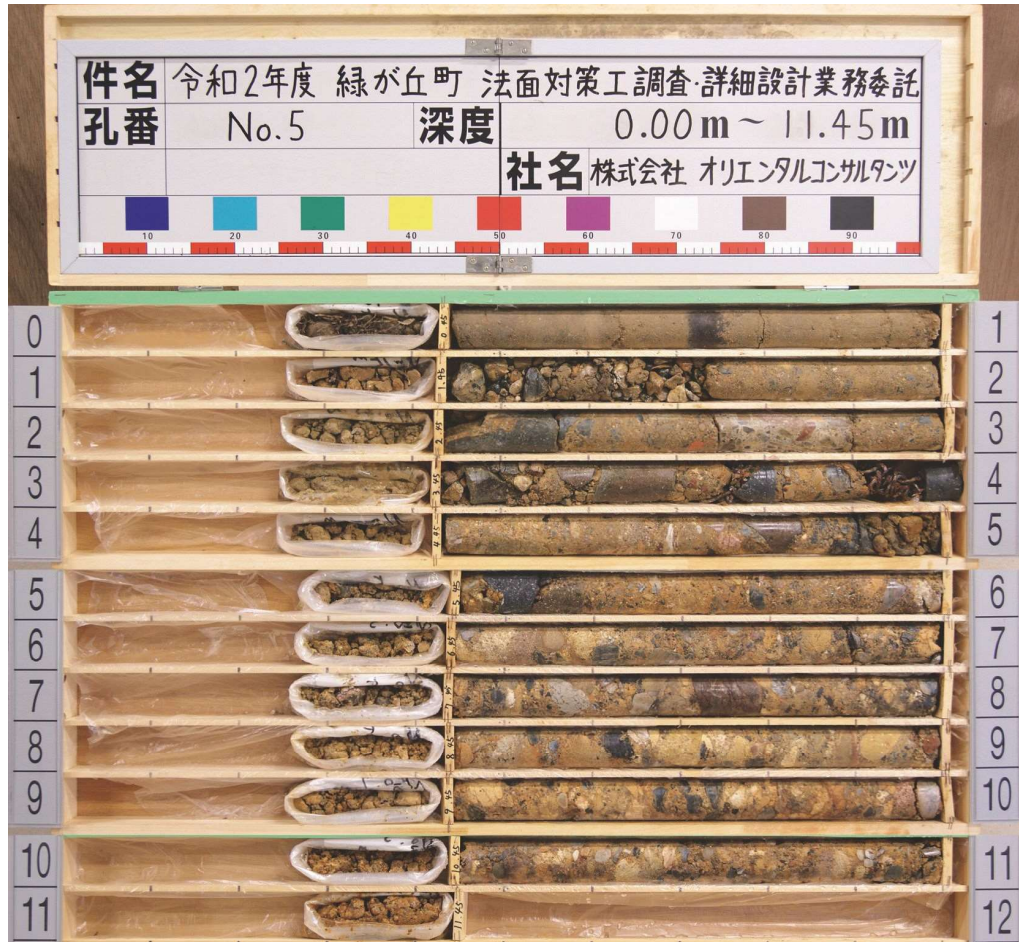


採取コア

調査地点 : No. 5

孔口標高 : 144.20m

調査深度 : GL-0.00~11.45m



採取コア

調査地点 : No. 6

孔口標高 : 140.95m

調査深度 : GL-0.00~8.45m



採取コア

調査地点 : No. 7

孔口標高 : 150.53m

調査深度 : GL-0.00~11.45m



採取コア

調査地点 : No. 8

孔口標高 : 145.59m

調査深度 : GL-0.00~6.45m



採取コア

調査地点 : No. 9

孔口標高 : 147.51m

調査深度 : GL-0.00~8.45m



採取コア

調査地点 : No. 10

孔口標高 : 143.63m

調査深度 : GL-0.00~5.45m

